

ジュニアオリンピック推薦選手選考

大阪府会長推薦代表について、下記の観点から点数化し選考する。

K2 (中学1年～高校1年早生まれ)

ジュニアオリンピック推薦選手選考基準大会を以下とし、各大会の上位10名に対し1位から10ポイント2位9ポイントの順で10位1ポイントまでポイントを与える。

*全国高校・近畿高校・全国中学・近畿中学においては全体の中で大阪府上位選手から順にポイントを与える。

なお、予選会を経ての出場である為、DF・DSの場合でも5ポイントを与える。

*大阪府選手権においては全体の中で高1早生まれ・中学生選手の上位から順にポイントを与える。

*選考時の保有SAJポイント(GS・SL)についても保有者上位から順にポイントを与える。

上記ポイント合計にてジュニアオリンピック出場希望提出者の中から上位ポイント者に対して出場推薦を行う。

推薦選手選考基準大会

- ① インターハイ予選(1日目・2日目)
- ② 大阪府中学校大会(1日目・2日目)
- ③ 大阪府選手権
- ④ 近畿高校
- ⑤ 全国高校大会
- ⑥ 近畿中学校大会
- ⑦ 全国中学校大会
- ⑧ 選考時保有ポイント(GS・SL)

K1

ジュニアオリンピック推薦選手選考基準大会を1/29～1/31マックアースカップ国境チルドレン2015までのベストリザルトを3戦採用しジュニアオリンピック出場希望提出者の中から上位チルドレンポイント保有者に対して出場推薦を行う。

なおチルドレンポイント保有者からの出場推薦希望が無い場合は、出場推薦希望提出者を優先する。この場合は昨年度の実績を加味して行う。